

令和2年度事業経過報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

第1 各種会議の開催と出席

項目	事業内容		
1 総会・理事会等の開催	第1回理事会	4月28日 長崎県勤労福祉会館	・令和元年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和2年度事業計画(案)、予算(案) ・永年勤続警備員等表彰(案) ・任期満了に伴う役員の改選 ・新規入会の審査 ・令和2年度定時総会の開催方法
	定時総会	5月29日 ザ・ホテル長崎 BWプレミアコレクション	・令和元年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和2年度事業計画(案)、予算(案) ・任期満了に伴う役員の改選 ・警備業功労者等表彰
	第2回理事会	8月18日 長崎県勤労福祉会館	・全警協への年会費の一部減額 ・(一社)長崎県警備業協会委員会設置規程一部改正 ・(一社)長崎県警備業協会服務規程一部改正
	第3回理事会	12月4日 長崎県勤労福祉会館	・事前講習受講料の事前納入 ・家畜伝染病発生時における緊急支援に関する協定書
	第4回理事会	令和3年3月16日 長崎県勤労福祉会館	・令和3年度定時総会の開催 ・県警本部長と会長の連名表彰の上申 ・令和3年度協会事務局・教育研修センターの体制
	教育検定委員会	6月27日 大村市中央公民館	特別講習施設警備業務2級事前打合せ (福岡県 前山考査員)
	教育検定委員会	9月26日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ (福岡県 清武考査員)
	教育検定委員会	10月31日 大村市中央公民館	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ (鹿児島県 中馬考査員)
2 全警協、九警協の総会等への出席等	全警協定時総会	6月10日 東京	出席なし(書面決議)
	九警協定時総会	6月22日 福岡	児玉会長
	全国専務理事会議 全国安全衛生大会	開催中止	
	警備の日全国大会	11月12日 東京	児玉会長
	九警協理事会	11月19日 鹿児島	児玉会長
	全国事務職員会議	2月4日 Web会議	岩永主任
	九警協専務理事・ 事務職員会議	開催中止	
	全国青年部会長会議	3月10日 Web会議	町田部会長

第2 警備業務適正化のための各種施策の推進

項目	事業内容
1 労務管理改善等	1 労務管理や社会保険加入状況等の調査、関係資料の提供等を実施し、啓発、是正に務めた。 また、全警協が実施したフォローアップ調査結果等を提供し、自主行動計画の推進を図った。 2 全警協が策定した「警備業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」等関係資料を提供し、新型コロナウイルスの感染予防対策の徹底を図った。

2 業法違反行為等の排除	1 警察本部生活環境課の指導を受け、会員に係る警備業法違反行為等の排除に努めた。 2 各種資料等を発出し、警備業務適正化の推進に努めた。
--------------	---

第3 関係機関団体との緊密な連携	
項目	事業内容
1 県警との緊密な連携	警察本部生活環境課と緊密な連携を図り、協会業務の適正な運営について推進した。
2 関係機関団体の諸活動への参加	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、関係機関団体が行う地域安全・交通安全・暴力追放等の各種運動は、開催中止となった。 令和2年9月18日「長崎県安全・安心まちづくりパートナーシップ事業所」に登録し、犯罪防止のための活動や交通安全活動に取り組むこととした。
3 協会業務の適正運営	認定訓練に関する長崎県雇用労働政策課による監査を受監 令和3年3月8日 令和2年度認定訓練助成事業費補助金実地検査

第4 組織体制の充実強化				
項目	事業内容			
1 加盟員の新規加入の促進	【新規入会状況】			
	入会月日	会社名	代表者	所在地
	5月1日	あすなる警備株式会社	長田 恭孝	諫早市貝津町927番地1
	11月1日	西部警備保障株式会社	柴山 みどり	佐世保市竹辺町859番地
	【退会状況】			
	退会月日	会社名	代表者	所在地
12月31日	株式会社東急コミュニティー長崎支店	林 秀樹	長崎市銅座町4番1号	
3月31日	大成有楽不動産(株)九州支店長崎営業所	本村 武久	長崎市大黒町11番8号	
2 表彰制度の活性化	5月29日開催した令和2年度定時総会において、県警本部長と会長との連名表彰である警備業功労者の表彰を行い、その功労を称えた。会長表彰の人命救助功労、永年勤続、優良警備員の表彰にあつては、授与式は行わず、紹介のみとした。 ◎警備業功労者 5社 5名 ◎人命救助功労警備員 1社 1名 ◎永年勤続(30年) 3社 4名 ◎永年勤続(20年) 7社 22名 ◎永年勤続(10年) 18社 71名 ◎優良警備員 11社 23名			
3 警備員教育事業体制の充実強化	県知事の認定職業訓練事業である警備員教育事業を継続して実施するため、講師体制(常勤2名、非常勤3名)の維持に努めた。			
4 特別講習等講師体制の確保	1 「研修センターふじの」で開催される全国教育幹部研修会及び特別講習講師候補者研修会に派遣するなどして講師体制の充実確保に努めた。 ○全国教育幹部研修会(新任講師) 8月24日(月)～9月1日(火) 1名 ○特別講習講師候補者研修会 ①施設警備業務(講師候補者対象) 10月11日(日)～10月14日(水) 1名 ②交通誘導警備業務(講師候補者対象) 10月11日(日)～10月14日(水) 1名			
5 青年部会の設立	7月31日(金)、本協会委員会の附置機関として、16社18名の参加により「(一社)長崎県警備業協会青年部会」が設立された。			

第5 事務処理等の合理化

項目	事業内容
1 OA機器等の活用	各種事務作業等においては、OA機器等を積極的に活用し、効率化を図った。
2 パソコン及びインターネットの積極的な活用	1 警備員教育及び警備員指導教育責任者講習等においては、パソコン、プロジェクター、DVD等を積極的に活用し、講習効果を高めた。 2 協会からの連絡、情報提供はホームページなどを積極的に活用し、情報を公開するとともにその都度内容を更新した。

第6 警備業務に関する調査研究

項目	事業内容
1 警備業関係法令の指導、調査研究	警備業法については、会員に周知徹底を図るとともに、その運用について、警察本部生活環境課に適時質疑するなどして、その適正な運用について研鑽を重ねた。
2 基礎資料収集整備	適正な警備業務運営を図るため、警備業関係基礎資料の収集整備を図った。

第7 警備現場活動の適正化の推進

項目	事業内容				(人)
	種別	区分	施設	交通	
1 警備員教育事業の推進状況	新任警備員教育	認定対象	36	26	62
		認定対象外	7(3)	9(2)	16(5)
		計	43(3)	35(2)	78(5)
	現任警備員教育	認定対象	125	271	396
		認定対象外	303	561	864
		計	428	832	1,260
	注: 新任警備員教育の()は、1日のみ受講で外数。現任警備員教育の認定対象外は、延べ人数を計上				

第8 教育事業の推進

項目	事業内容
1 警備員指導教育責任者講習等の実施状況	1 警備員指導教育責任者講習
	(1) 2号講習 8月24日(月)～8月28日(金) 県勤労福祉会館
	新規 14名受講 13名合格 (合格率 92.8%)
	追加 2名受講 1名合格 (合格率 50%)
	(2) 1号講習 11月16日(月)～11月20日(金) 県勤労福祉会館
	11月26日(木)～11月27日(金)
	新規 13名受講 4名合格 (合格率 30.8%)
	追加 5名受講 2名合格 (合格率 40%)
	※ 3号講習は開催中止
	2 機械警備業務管理者講習 10月21日(水)～23日(金) 県勤労福祉会館
1名受講 1名合格 (合格率 100%)	
3 現任指導教育責任者講習	
(1) 1号講習 11月5日(木) 県勤労福祉会館 20名受講	
12月17日(木) 県勤労福祉会館 16名受講	
12月25日(金) 県勤労福祉会館 1名受講	

	(2) 2号講習	11月6日(金)	県勤労福祉会館	20名受講
		12月18日(金)	県勤労福祉会館	17名受講
	(3) 3号講習	11月11日(水)	県勤労福祉会館	14名受講
	(4) 4号講習	11月12日(木)	県勤労福祉会館	18名受講
2 特別講習の実施状況	1 施設警備業務2級 6月27日(土)、28日(日)		大村市中央公民館(シーハット大村)	
	受講者(新規)	39名	合格 24名	合格率 61.5%
	受講者(再)	8名	合格 4名	合格率 50.0%
	・事前講習 学科～6月14日(日)、実技～6月21日(日)			
	2 交通誘導警備業務2級 9月26日(土)、27日(日)		ポリテクセンター長崎	
	受講者(新規)	37名	合格 23名	合格率 62.1%
	受講者(再)	6名	合格 3名	合格率 50.0%
	・事前講習 学科～9月13日(日)、実技～9月20日(日)			
	3 交通誘導警備業務2級(2回目) 10月31日(土)、11月1日(日)		大村市中央公民館(シーハット大村)	
	受講者(新規)	35名	合格 23名	合格率 65.7%
	・事前講習 実技～10月17日(土)、学科～10月25日(日)			
	※ 雑踏警備業務2級は開催中止			

第9 各種研修事業の活性化

項目	事業内容
1 経営者研修会	令和3年1月22日(金)開催予定で通知していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、開催中止とした。
2 各種研修会の開催	4月1日(水) 警備員教育事業講師研修会 7月3日(金) 警備員教育事業講師研修会

第10 相談・斡旋事業の推進

項目	事業内容
1 相談業務処理能力の向上	会員からの警備業務の実施に関する質疑、照会等に関しては、警察本部生活環境課に確認するなどして的確に指導を行って記録化するとともに、事務局全員が情報の共有化を図り、相談業務処理能力の向上に努めた。
2 警備業務教材及び資器材の斡旋	特別講習及び警備員指導教育責任者講習等に関する教本・問題集、DVD等の斡旋販売を行った。

第11 広報活動と共同警備事業の推進

項目	事業内容
1 広報活動の実施	1 機関誌「けいきょうながさき」を2回(7月～第70号、3年2月～第71号)発行し、効果的な広報活動に努めた。 2 「警備の日」(11月1日)の広報として、10月30日(金)、協会職員、青年部会員により、長崎市内でキャンペーンを実施し、警備業の認知度向上と警備員募集について広報活動を推進した。 3 インターネット上の当協会ホームページで広報活動を推進した。

2 共同警備事業	2年度は、共同警備事業は実施せず。
----------	-------------------

第12 労働・福祉対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労働災害防止の推進	<p>1 全警協からの送付資料「重大労災事故速報制度」を活用したほか、各種教育活動において労働災害の防止に努めた。</p> <p>2 全警協主催の労働災害防止「論文」「ポスター」「標語」への募集を行い、うち優秀作品を推薦応募した。</p> <p>優秀作品</p> <p>【ポスター部門】 ・(株)城保安警備 藤崎 國博 「逆走は重大事故へまっしぐら！」</p> <p>【標語部門】 ・福島サポート(株) 梶原 律子 「言ったはず 伝えたはずが事故のもと 防ぐ基本は 報・連・相」 ・福島サポート(株) 池田 久美子 「慣れるほど 忘れてしまう 指差呼称」 ・(株)城保安警備 崎村 敏昭 「見逃すな 少しの油断 事故の元」</p> <p>【論文部門】 ・(株)城保安警備 藤崎 國博 「高速道路落下物回収は命がけ」</p>
2 各種保険、年金等への加入促進	1 認定訓練教育申し込みに際し、雇用保険等のチェックを行うとともに、各種保険への加入促進を図った。

第13 災害支援対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 災害支援活動の積極的な推進	県警察本部との災害支援協定(平成10年12月7日締結)に基づき、大規模災害時における差出可能な警備員・車両・通信機などの調査を行うとともに、県警に報告するなど災害支援体制の整備を図った。
2 防災教育訓練の実施及び防災訓練への参加	<p>1 警備員教育に当たっては、防災に関する教育を組み入れ防災知識の能力向上に努めた。</p> <p>2 5月24日(日)壱岐市郷ノ浦町で開催予定されていた県総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大により、開催中止となった。</p>